

# はなみずき

「はなみずき」の花言葉には「私の想いを受けとめてください」という意味があります。また、小林市にあふれる「花・水・木」など、いろいろな思いが込められています。

令和5年2月1日発行



## 特集 「市民体育館を考える」

- 12月定例会のあらまし
- 委員会審査報告
- 一般質問

・・・P2～  
・・・P4  
・・・P5  
・・・P6～

## 表決結果一覧

・・・P12～

## これ、知っちゃった？

- 「こぼカフェ2022」を開催しました・・・P14
- 要望活動・議場見学・市民の声・・・P15
- 吉藤 洋子 議員のイチオシ!!・・・裏表紙

※今回の表紙は、県立小林こすもす支援学校 小学部の皆さんです。  
11ページに「表紙のひとコマ」を掲載しています。

## 【概算事業費について】

令和4年12月16日の全員協議会で、現時点の概算事業費が示されました。

概算事業費（外構工事・備品購入費等を含む。税込）

■令和4年 2月18日 基本計画時点 約39億6千万円（市の負担分：約14億3千万円）

■令和4年12月16日 基本設計時点 約52億3千万円（市の負担分：約17億円）

※カッコ内が、実質的な市の一般財源の持ち出し分となります。

新たな国の補助金も追加されましたが、物価高騰等の影響により基本計画時点から概算事業費は約32%（市の負担分は約19%）増加しています。

各議員からは様々な意見が出されましたが、特に重要なものとして、以下の事項について、市長に申し入れを行いました。



市長へ申し入れを行う正副議長と3常任委員長（令和5年1月13日）

## 【市長への申し入れ事項】

### ◎財源の確保について

財源については、補助率の高い事業（補助率上限1/2）及び有利な地方債（充当率：90%、交付税措置率：50%）を活用することであるが、後年度の負担を減らすためにも、ふるさと納税、クラウドファンディング、本市にゆかりのある方や団体からの寄附など、あらゆる手段で財源確保を図り、市の一般財源の実質的な負担額を減らすこと。

### ◎財政シミュレーションの提示について

人口減少による税収の減少や社会資本の老朽化など、本市を取り巻く環境がより一段と厳しさを増す中で、将来に向けて健全な財政運営を堅持するためにも、中長期の視点をもった財政シミュレーションを提示すること。

### ◎市民への周知について

- ・建築資材価格の高騰等に直面しているこの時期に健幸のまちづくり拠点施設を整備する必要性はもとより、概算事業費及び財源も含めた事業計画について、市民へ十分説明すること。あわせて、国民スポーツ大会の開催が市民にどういった効果をもたらすのかといった点についても、十分な説明と周知徹底に努めること。
- ・基本設計を策定するに当たっては、各種団体への説明及び意見聴取を早急に行うとともに、その内容については議会にも報告すること。

市議会では、今後も引き続き市民の皆様の声に耳を傾け、慎重に議論を深めてまいります。



# 市民体育館を考える

（健幸のまちづくり拠点施設）

～ 財源確保と市民への周知を～

市議会では、小林総合運動公園内に「健幸のまちづくり拠点施設（複合型総合体育施設）」の整備方針が示されたことを受けて、令和4年度の各常任委員会の年間テーマとして、調査・議論をしてきました。

これまで、開会中に限らず閉会中においても全員協議会（15回）、そして総務文教・経済産業・市民厚生各常任委員会（延べ25回）を随時開催し、市当局からの概要説明や質問事項の回答などを受け、様々な角度から議論を行い、意見・要望を付すなどしてきました。

## 市議会での議論の経緯（主なものを抜粋）

- ・令和3年 8月 市当局から整備方針説明
- ・令和3年12月 行政視察随同行（総務文教正副委員長）  
（佐賀県吉野ヶ里町・福岡県みやま市・福岡県うきは市）
- ・令和4年 2月 市当局から整備基本計画（案）説明
- ・令和4年 6月 基本設計を行うための予算を議決
- ・令和4年 7月 各常任委員会行政視察  
～8月（都城市・日南市・福岡市・熊本県益城町・岐阜県可児市）
- ・令和4年 8月 市当局から施設整備に係る質問事項の回答
- ・令和4年 9月 区長会（理事）にアンケートを実施（※）
- ・令和4年10月 経済産業委員会行政視察（長崎県雲仙市）
- ・令和4年11月 市当局から平面図の提示
- ・令和4年12月 各常任委員会（市当局から質問事項の回答）  
// デザインビルド事業者の選定に係る予算を議決
- ・令和4年12月 全員協議会（各常任委員会の協議結果報告・意見とりまとめなど計4回実施）
- ・令和5年 1月 市長へ申し入れ



全員協議会の様子



市当局に対する延べ100項目以上にあたる質問事項



現地踏査の様子（小林総合運動公園）



経済産業委員会の視察の様子（長崎県雲仙市小浜体育館↑）



市当局から示された健幸のまちづくり拠点施設イメージ図

### ※区長会にアンケートも実施

令和4年9月に区長会理事の皆様（19人）に記述式アンケートを送付してご意見を伺いました。

いただきました貴重なご意見は、議会内での議論や市当局への意見・要望等に生かしてまいりました。

アンケートにご協力いただきました区長会理事の皆様ありがとうございました。

## 委員会審査報告

提案された議案は数も多く内容も幅広い分野にわたるため、3つの分野に分けた常任委員会（分科会）で、さらに詳しく審査しました。その中から一部を紹介します。



委員会審査の様子

**事業概要** 小・中学校施設の電気料、水道料等について増額補正する。  
**問** 電気料の増加の要因は。  
**答** 基本料金の値上げのほか、コロナ対策のため換気をしながらエアコンを使用していることが挙げられる。

◆**学校にも物価高騰の波**  
 （小・中学校管理費（配分経費） 2144万円）

**改正内容** 令和5年4月から、①経済部に建設課を編入し「経済建設部」とする。②管財課は財政部門を所管する総務部に編入する。なお、今回の組織改編において、須木・野尻庁舎は地域振興課及び住民生活課の2課体制とする。  
**意見** 安易な人員削減とならないよう、また、住民サービスの低下を招かないよう慎重に協議すべきである。

◆**より効率的な行政運営へ**  
 （小林市の政策推進における組織及びその任務に関する条例の一部改正）

総務文教委員会(分科会)

**事業概要** 航空レーザー測量を行うことにより、森林の地形情報を把握する。さらに、測量データを解析することにより、人工林の立木本数、樹種、樹高等の森林資源情報を把握する。  
**問** 測量データの活用方法は。  
**答** 現地に行くことなく積算等が可能となることから、林業従事者の負担軽減につながる。また、路網の確認、傾斜や土砂崩れなどの災害状況も確認できるため、さらなる活用も検討したい。

◆**森林管理の適正化を図る**  
 （森林整備促進事業費 5583万円）

**事業概要** 複合型総合体育施設に係るデザインビルド事業者を選定するために、専門的な知識やマネジメント能力を持つ事業者の支援が必要ことから、アドバイス業務などを委託する。  
**問** 事業効果は。  
**答** 入札から契約までの作業を委託することで、適正かつ円滑なデザインビルド事業者の選定につながり、デザインビルド方式による整備の効果をより一層高めることができる。  
 ※デザインビルド方式：工事のために必要な実施設計と施工を一括発注する手法のこと。

◆**適正な事業者選定のために**  
 （健幸のまちづくり拠点施設整備事業費 2651万円）

経済産業委員会(分科会)



委員会審査の様子

**事業概要** 子宮頸がんワクチンの一時的な積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した方のうち、任意接種として自費で接種した方にその費用を助成する。  
**問** 助成対象者数は。  
**答** 令和4年10月末時点で約1200人が対象となっており、個別に通知する。

◆**自費で接種した方に助成**  
 （予防接種事業費 99万円）

**事業概要** 高齢者の心身の多様な課題に対応するため、ほけん課・健康推進課・長寿介護課の3課が連携して保健事業と介護予防事業を一体的に実施する。  
**問** 今年度の実施については。  
**答** 野尻圏域で実施予定である。

◆**高齢者にきめ細かな支援を**  
 （高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費 500万円）

市民厚生委員会(分科会)

## 12月定例会のあらまし

# 令和4年度一般会計補正予算8億1908万円を可決

## 令和4年度一般会計総額は300億4142万円に

12月定例会は、11月25日から12月13日までの19日間の会期で開かれました。今期定例会では、市長から提案された令和4年度一般会計補正予算など32議案のほか、議員提出の2議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。なお、開会日までに受理された陳情1件については、全会一致で不採択となりました。

また、一般質問では10人の議員が登壇し、昨年9月の台風14号による被害状況や防災対策、ごみ収集運搬業務委託、水道事業など市政全般にわたり論戦が繰り広げられました。

最終日には、下沖篤史副議長から議員辞職願が提出され、本会議で許可されました。その後行われた副議長選挙において、吉藤洋子議員が当選し、新副議長に就任しました。

写真/北西方・勸請岡からの眺望

### 注目事業 PICK UP (議案に対する質疑から抜粋)

#### ◆**将来を担う子どもたちを応援**

（子ども応援基金積立事業費 100万円）【子育て支援課】

議員：この事業の内容は？

答弁：出産から子育てにおいて、保護者や子どもへの支援を継続して行うために新たに基金を設置し、寄附を財源として、少子化対策や子育てなどの事業に活用する。

#### ◆**須木・野尻庁舎はそれぞれ地域振興課と地域整備課を統合**

（小林市の政策推進における組織及びその任務に関する条例の一部改正 ※関連質疑）【企画政策課】

議員：両庁舎は、地域振興課と住民生活課の2課体制になるが、住民サービスへの影響は？

答弁：地域整備課の業務は、地域振興課の中にグループとして残る。行政サービスの低下を招かないように、本庁と連携を図るとともに適切な人員配置に努める。

#### ◆**複合型総合体育施設の整備へ向けて**

（健幸のまちづくり拠点施設整備事業費 2651万円 ※関連質疑）【建設課】

議員：基本設計に関係団体の意見反映は？

答弁：スポーツ関係団体などと協議している。また、基本的な配置計画の案ができた時点で、健康づくり・子育て支援の団体などと随時協議を行う。

議案質疑の様子はここからチェック!



# 市民の声を お届け中



問…質問  
答…答弁  
意…意見

議員が日々の議員活動を通して疑問に感じていることや改めたいこと、実現すべきことについて質問・提案し、市長・部長等が答弁します。12月定例会では10人の議員が質問しました。



## インターネットからご覧になるときは・・・

小林市議会 動画配信 検索



議会中継 ライブ配信・録画配信ページは  
◎ライブ配信は定例会「本会議」の開会中  
に配信しています。



一般質問者のQRコードを読み取ることで、録画配信をYouTube(ユーチューブ)でご覧いただくことができます。

# 地産地消エネルギーを



凛悠会 吉藤 洋子 議員

**問** エネルギーが地産地消できることは、持続可能なまちづくりを目指す上で非常に重要であるが、今後のエネルギー政策をどう考えるか。

**答** 市では令和4年6月に、小林市ゼロカーボンシティ宣言を表明した。省エネルギー対策はもちろんのこと、地域の特性に応じた再生可能エネルギーの導入について、実現性の検討を進める必要がある。また、地域内エネルギーの地産地消やまちづくりの取組と連動したエネルギー政策が重要と考える。

**問** 小水力発電は、数を集めると大出力となる可能性がある。水のまち小林ならではの実行力のある政策は。

**答** これまでも土地改良区等で検討された経緯はあるが、送電のための施設費等がネックとなり実現していない。今



壁面に設置された太陽光パネル



詳しくは  
コチラから

小水力発電とは、上下水道水や農工業用水などを活用する水力発電のことで、比較的小規模な発電施設を総称している。  
おしえて  
こすもく  
豆辞典

後も引き続き可能性は探っていくきたい。

## 産後ケア

**問** 市立病院における母乳外来や相談業務の実施については。

**答** 令和5年度から週1、2回程度、助産師による産後ケア外来を実施する方向で調整中である。

# 子どもの安全どう守る



立憲民主党 竹内 龍一郎 議員

## 幼児・児童の安全対策は

**問** 市が運行する車両等において、送迎時の置き去り事故や未遂の事案は発生していないか。また安全対策は。

**答** 今までに事故や未遂の事案はない。安全対策として、須木地区のスクールバスは、運行安全対策チェックリストにより、乗降確認や送迎後の車内見回りを実施している。小・中学校の校外学習の際には、職員や教員等が必ず随行することとし、降車後には運転士が車内確認を徹底している。

## 保育行政

**問** 令和3年度から公立保育所2園が民営化されたが、その後の検証は。

**答** 移管先法人と市との2者会議や保護者を交えた3者協議会のほか、保護者アンケート

ト、施設監査等により検証を行っている。引継ぎ等に一定の課題があり改善が必要であったものの、健全に運営され、保育水準も維持されており、園の運営に支障はないと評価した。

**問** 今後の民営化の計画は。

**答** 今年度、須木中央保育園と栗須保育園の移管先を募集した結果、栗須保育園は移管先法人候補者が決定し、令和6年4月から移管の予定。須木中央保育園は応募がなく、今後市が運営を継続する方針である。



安心・安全な運行を



詳しくは  
コチラから

# ワクチン接種の推進を



令和の会 高野 良文 議員

**問** ワクチンの接種状況は。

**答** 11月24日時点で、4回目ワクチンの年代別の接種状況は、中学生が9・5%、高校生が11・3%、20代30代が31・7%、40代50代が43・6%、60代以上では83%を超えている状況である。インフルエンザワクチンの接種も同時に実施しているが、4、5回目の接種率も今のところ順調に伸びている。なお、小学生未満の1回目接種率は5・8%、小学生では39・8%となっており、年齢が下がるほど接種率が低くなる状況である。また、臨時接種の実施期限は令和5年3月末となっているが、国が感染状況を見極めて判断するものと考ええる。

## ゆるばるのじりの宿泊施設

**問** 市民から、なぜ利用できないのかという声があるが。



宿泊事業の再開を



詳しくは  
コチラから

**答** 営業時間の長い宿泊事業などが経営を圧迫すること、また客室数が7部屋と少なく採算が取れないことにより、令和3年7月から休止している。現在、健全化を図っているため、再開に向けて検討していきたい。



じみんとう  
自民党きずなの会  
はらかつぶ  
原勝信 議員

# 地域部活動の家庭負担

**問** 中学校の休日の部活動を地域へと移行する国の計画について、本市の考え方は。

**答** 生徒にとって望ましい持続可能な部活動の環境整備や地域指導者としての市民活動の場の創出、また教職員の働き方改革のため、国の事業等を活用しながら推進したい。

**問** 地域の受け皿や指導者の持続可能な指導の確保、また保護者負担などの課題があるが。

**答** 市スポーツ協会や市文化連盟の協力により、指導者を派遣している。市外の人材確保が必要な場合もあるため、国や県に対し、広域的な人材バンクの整備と人材確保に向けた支援を要望したい。また、経済的な理由から地域部活動に参加できない家庭が出てくる可能性がある。保護者に負担がかからないよう国や県に



スポーツのまちこばやし



詳しくは  
コチラから

財政支援を要望しながら、財源確保を検討したい。

**問** 中体連や各種大会はどのようなになるのか。

**答** 各種大会は現在検討中であるが、中体連については、県中学校体育連盟において、複数合同チームの編成規定の見直しを検討中とのことである。



りんゆうかい  
凛悠会  
まいたしげはる  
舞田重治 議員

# 農業への正当な評価を

**問** 農業の持続的発展のため、負担の増す農業の現状を発信し、理解を求める必要があるのでは。

**答** 農業が衰退すると地元商店の経営にも影響を及ぼすことが考えられる。農産物に適正な価格転嫁ができるルールづくりと国民の理解が必要と考える。また、一次産業の価値や必要性について、消費者や流通業者に理解してもらうため、国でしっかりと議論してもらいたい。機会あることに国に現状を伝えている。

**問** 教育現場ではどのように農業を学んでいるか。

**答** 農業は私たちの生活において不可欠なものであり、極めて重要であると認識している。食料生産に関わる人々が、様々な工夫によって良質な食料を消費者に届けているとい



耕作されないまま荒れる農地



詳しくは  
コチラから

うことを学習しているほか、農業体験に取り組む学校もある。

**問** 農民生産現場の災害対策は。

**答** 台風14号による被害状況は、11月21日時点で本市の農業被害額は、約4億3300万円である。

**意** 台風対策によって、被害状況に大きく差が出ている。基盤整備の在り方や経年劣化ビニールの対応、発電機の導入など、現場検証を行って必要な対策に取り組んでもらいたい。



しんせいかい  
新生会  
しもおきあつし  
下沖篤史 議員

# 水道料金の値上げ報道

**問** 11月8日の宮日新聞に「小林市水道料金30%値上げ」との見出しで小林市水道事業経営審議会の答申が掲載された。新型コロナや物価高騰の影響が長引く中で、市民からも不安や怒りの声が聞かれた。さらに今回の内容は、議会に何も説明がないまま報道が先行し、議員も市民へ説明ができない状況であった。水道料金という市民生活にとって影響が大きい内容を、市民にも議会にも説明がない中で発表は、市民に無用な混乱をもたらすとともに、議会軽視と言わざるを得ない。今回の件について市長の見解は。

**答** 小林市水道事業経営審議会の答申が、議会への報告よりも先に報道がなされたことについては、誠に申し訳なく



未来の安心・安全な水道を守る



詳しくは  
コチラから

遺憾に思っている。手続きについては十分な配慮のもと進めるよう、担当部局へ指示を行った。本来は受け取った答申に基づき、議会への報告と説明を行い、慎重な審議を経て市民にお伝えすべきものであったと認識している。



にほんきやうさんとう  
日本共産党  
おおさこ  
大迫みどり 議員

# 互いを認め合う社会に

**問** パートナーシップ宣誓制度は、自治体レベルで急速に広まっている。本市での取組は。

**答** 要綱等の整備を進めており、3月には導入の予定。

**問** LGBTQに配慮した小・中学校のトイレや制服については。

**答** 多目的トイレが小学校で6校、中学校で5校設置されている。その他の学校についても順次検討したい。また、制服のある小学校4校のうち3校がズボンやスカート、キュロットを選べる。残り1校も進める方向である。中学校は、9校のうち4校がスラックス着用もできる。残りの5校も検討中である。

**問** 放課後児童クラブの課題

放課後児童クラブは、子



自然体験が豊かな野尻児童クラブ



詳しくは  
コチラから

どもに必要な生活や遊び、権利を保障する場所であり、働く親たちにとってなくてはならない施設。現状と課題は。

**答** 年度初めに待機児童が発生するが、9月頃には解消している。それまでの期間、どのように量を確保するかが課題であり検討中である。

**問** 学校のすぐ近くで安心して通える児童クラブが必要では。

**答** 校区ごとの預かり人数等を見て、不足があれば量の確保をしていきたい。

**おしえて  
こすもく  
品辞典**

LGBTQとは、レスビアン、ゲイなどを意味する英語の頭文字をとった言葉で、性的少数者を表す総称として用いられる。



日本共産党 日本共産党 時任 隆一 議員

インボイス制度とは、売り手が買い手に対して、正確な適用税率や消費税額を伝えるための書類を発行する制度のこと。令和5年10月から開始される。

# 問題の多いインボイス

**問** 令和5年10月からインボイス制度が始まる。市の対応は。  
**答** これまで小林税務署等と連携して周知に努めてきた。登録申請は事業者の任意であり、課税売上高が1000万円以下の免税事業者が、制度の内容を十分理解した上で判断しているかが懸念される。  
**問** 市内事業者のインボイスへの対応状況は。  
**答** 運用開始に向けて小林商工会議所や各商工会等が、事業者に対し、内容や申請手続きの相談などに対応している。導入に当たっては、特に免税事業者が、課税事業者として登録するかの判断もあり、様々な問題があると考えられる。市としても広報紙等で周知を図りたい。



燃油・配合飼料の高騰が経営を圧迫



**問** コロナ禍と物価高騰の影響  
**答** 燃油、飼料、資材の価格高騰による影響は。  
**問** 新型コロナウイルス感染症や不安定な国際情勢の影響により物価が高騰し、市内農畜産業や小規模・中小企業事業者は、大変厳しい経営状況である。物価高騰は、長期化が予想されることから、実態を的確に把握し、適切な対策に努めたい。



れいわ 日本共産党 貴嶋 憲太郎 議員

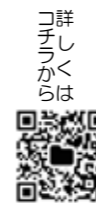
民法233条改正とは、越境した枝の処理について、急迫の事情があるなど一定の要件を満たす場合に、越境された土地所有者が自ら切除できるようになるなど、令和5年4月に施行される民法改正のこと。

# 災害時の役割と連携は

**問** 災害時において、災害ボランティアネットワーク（SVV）が自主防災組織連（SVV）が自主防災組織連絡協議会を担うことにより、各地区の自主防災組織への連絡がスムーズに行えると思うが。  
**答** 当協議会の事務局は、危機管理課に置くこととなっている。現在、事務局の変更は検討していないが、今後災害時にもSVVとの連携を図れるように検討していく。  
**民法233条改正の影響は**  
**問** 隣地から、枝が土地の境界を越えてきた場合の対処は。  
**答** 市道の場合、樹木の所有者に伐採を依頼しているが、伐採されず対応に苦慮している箇所もある。法改正で迅速な対応ができると期待している。住民間のトラブルや相談が寄せられた場合は、これまでどおり現地調査を実施し、



公有地に越境した竹木



**問** 樹木の所有者に相談が寄せられている旨をお知らせする。  
**西小林区の学校の今後は**  
**問** アンケートを実施することのことだが、その目的と西小林区学校施設整備検討会議の今後の計画は。  
**答** 学校施設の在り方について、より具体的に様々な角度から検討するためである。検討会議は2カ月に1回程度開催し、令和5年度中に意見をとりまとめたい。



こうめいとう 公明党 鎌田 豊数 議員

# 地球温暖化対策の推進

**問** 異常気象により、自然災害が増加している。本市はゼロカーボンシティ宣言を表明したが、日常生活でエコな行動を「見える化」し行動変容につなげるグリーンライフ・ポイント推進事業を実施する考えは。  
**答** ポイント発行業者の手続きや市内参入業者の開拓、システム構築に多くの財源を要するが、今後研究したい。  
**ごみ収集運搬等業務の委託**  
**問** 公募型プロポーザル審査結果は。  
**答** 事業者説明会には6法人が出席し、その後のプロポーザル参加届出は1法人のみであった。総合的な視点により合同会社クリーンアースを選定した。  
**問** 今後も安心・安全な市民サービスは維持されるのか。

**答** 的確な収集運搬業務や工場の管理等業務が適正に履行できるものと考えている。  
**持続可能な林業再生の取組**  
**問** 森林の伐採が盛んに行われているが、現状と課題は。  
**答** 伐採後の再造林率は県内平均70%に対し、本市は54%である。林業従事者の確保の支援や森林所有者に対する再造林経費の負担軽減など、森林環境譲与税の活用も視野に取組を進めたい。



主伐が盛んに行われている人工林



## 表紙のひとコマ

### 県立小林こすもす支援学校 小学部

西諸唯一の特別支援学校で、小学部は東方小学校に併設されています。全校児童は45人で、今回表紙を飾ってくれたのは、2年1組の児童の皆さん。久しぶりの校外遠足で生駒高原を訪れた時の様子です。



そして、こちらは4年1組の仲よし5人組。いつも元気いっぱい笑顔の絶えないクラスです。生駒高原の満開のコスモスと雄大な景色を満喫しました。

色とりどりに清楚な花を咲かせ、実はたくましい生命力を持つコスモス。そんなコスモスのように、児童の皆さんがこれからも健やかに成長されることを願っています。

取材・編集：前田委員/下沖委員

## ギカイのこれ知っちゃった??

11月27日（日曜）、心地よい秋晴れの中、小林市議会も「こばやし秋まつり2022」に参加しました。

パレードの際には横断幕を掲げながら、12月定例会開会のお知らせと議会傍聴の呼びかけを行いました。

皆様もぜひ議会傍聴にお越しください。

傍聴待ってま〜す





Table with columns for proposal number, name, decision result, and 17 council members' votes.

議員辞職のお知らせ

令和4年12月13日、下沖 篤史 議員から議員辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定により、同日の本会議にて辞職が許可されました。

副議長就任のお知らせ

下沖 篤史 副議長の議員辞職に伴って行われた副議長選挙において、新たに吉藤 洋子 議員が副議長に当選しました。



吉藤 洋子 副議長

これにより、吉藤副議長は広報広聴委員長を辞任。互選により、新しい委員長に貴嶋 憲太郎 議員、副委員長に大迫 みどり 議員が就任しました。

【略歴】 2期目。広報広聴委員長、市民厚生委員長などを歴任。北西方在住。

陳情第1号

『民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守る為の陳情』

【陳情者】 小林市内在住 個人

陳情第1号は、総務文教委員会において、慎重に審査しました。

【委員会での主な意見】 陳情項目にある本市議会及び本市議会議員に対し「宣言・決議をしないこと」及び「調査・質問したりしないこと」を求めることについては、議会及び議員の権限を制限するものであり、受け入れることはできない。

【結果】 本会議で委員長報告があり、採決の結果、全会一致で不採択となりました。



Table with columns for proposal number, name, decision result, and 17 council members' votes for the 8th Special Session.

令和4年第9回定例会 表決結果一覧

Table with columns for proposal number, name, decision result, and 17 council members' votes for the 9th Regular Session.

「小林市議会の運営に関する基準」に基づき、提案された全議案に対して、各議員の表決態度（賛否）を公表しています。掲載に当たっては、次のとおりです。(○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：議長は表決には加わらないため)

### 議 場 見 学

昨年10月、野尻地区生きがい学級の皆様が議場見学に来られました。



三ヶ野山学級生  
(令和4年10月7日)



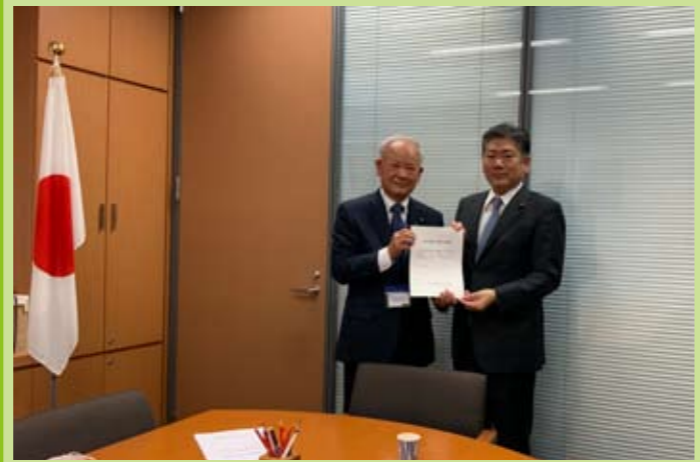
紙屋学級生  
(令和4年10月12日)



東麓学級生  
(令和4年10月18日)

### 要 望 活 動

現在、全国自治体病院経営都市議会協議会の理事を務める森田 哲朗 議長(写真左)。昨年11月の上京の折、地元選出の古川 禎久 衆議院議員に要望活動を行いました。



森田議長より、西諸医療圏の自治体病院の現状や課題などを説明したのち、古川代議士に「自治体病院に関する要望書」を手渡しました。

(衆議院第二議員会館にて)

議員とちよいカフェ  
**こぼカフェ**  
 小林の未来を考える 2022  
 を開催しました。

### ～テーマ「あなたの幸せ」について～

議員も含め、参加者は少人数のグループに分かれて、各テーブルごとに自由に意見交換を行います。



進行役を務めるテーブルホストのもと、参加者は地域の課題を掘り起こし、課題解決へ向け各々アイデアを出し合い、それらをつなぎ膨らませて、ひとつの形(事業や政策)に発展させます。

こぼカフェとは？  
市民と議員が、ともに小林の未来を考え、小林を元気にするアイデアを探し出す新しいスタイルの意見交換会。  
小林市議会では、市民との対話をより重視した意見交換会を目指して、今回初の試みとして、昨年10月25日に「こぼカフェ」を開催しました。  
(小林・須木・野尻地区の3会場で開催)



#### 小林地区 会場：KITTO 小林2階

幸せとは？ = 生きがいがあること

- ☑ 誰でも気軽に野菜づくりができる環境を！
- 栽培アドバイザー派遣



#### 須木地区 会場：須木総合ふるさとセンター

幸せとは？ = 豊かな食    幸せとは？ = ふるさとへの愛着

- ☑ 須木米に合う地域の美味しいおかず開発
- ☑ 子どもたちを対象とした小林の職業体験フェスタ



#### 野尻地区 会場：野尻庁舎大会議室

幸せとは？ = 健康であること

- ☑ ウォーキングコースに多種多様な花・草木・実のなる木を植栽する。



どのテーブルでも「小林市民の幸せとは何なのか?」「どのような状態が幸せと感ぜられるのか?」など、その答えを皆で一緒に探求し活発に意見を出し合いました。  
普段はスーツ姿の議員も、こぼカフェではカジュアルな装いで参加。市民と議員が和気あいあいとした中で対話を重ね、実りある楽しい意見交換会となりました。

○議会への提言・疑問・質問などお寄せください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

○今回の「はなみずき」で関心のあることや感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

### 市民の声

このコーナーは、お便りや傍聴アンケート、「はなみずき」読者モニターの意見を掲載しています。

**はなみずき読者モニターアンケートより**  
2年間とても楽しくモニターに参加できました。また、議員の方々の日々の努力をとて感じることができ感謝でいっぱいです。ありがとうございます。  
市議会に近づく機会を多くつくり広めることを今後もやってほしいと思います。行政の監視や市民の要望の取上げ・検討は、市議会の役割として大変ですが、市民のため小林の将来のため頑張してほしいと思います。

議会だより「はなみずき」モニターの皆様には任期中、沢山のご意見をいただき、誠にありがとうございました。

皆様からのご意見は今後も編集に生かしてまいります。また、ご意見等ございましたら左のはがきにてお知らせいただくと幸いです。

今後とも、議会だより「はなみずき」のご愛読よろしくお願いいたします。







吉田 洋子 議員の  
**イチオシ!!**

かんじょうおか  
**勧請岡公園の初日**

かんじょうおか  
勧請岡市民の森公園は、「エヒメアヤメ」の自生地として有名で、地区の住民と「エヒメアヤメを守り育てる会」の協力により、大切に保護・管理されています。また、この公園内にある亀ヶ岡神社には、丘の頂上に長寿観音様が祭られており、台座には7匹の亀が鎮座し名前の由来であると言われていています。この丘の上から見る初日の出は格別で、お正月には多くの人で賑わいます。山間から勢いよく昇る初日。南方向に目を向けると霧島連山が初日に映し出され、素晴らしい景色を眺めることができます。



エヒメアヤメ



住所：北西方7125-1



観音様と台座の亀



かんじょうおか  
勧請岡公園から見える初日の出

20年ほど前から、地区の有志が地元で採れた野菜や餅の入った雑煮を振る舞い、毎年多くの方に喜ばれています。皆様も元旦でなくとも一度は朝日を見に行かれてみては？

**次の3月定例会は**

日	月	火	水	木	金	土
					2/24 開会日	25
26	27 一般質問	28 一般質問	3/1 一般質問	2 一般質問	3	4
5	6 議案質疑	7 議案質疑	8 委員会	9 委員会	10 委員会	11
12	13 委員会 予備日	14	15 予算審査 特別委員会	16	17	18
19	20 最終日					

◎突発的な事情等により変更となる場合があります。

**編集後記**

今回も最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。「はなみずき」の編集にあたり、毎回広報広聴委員会で創意工夫しながら取り組んでおります。今年度は3市議会の行政視察を受け入れ、お互いに議会だよりの編集について意見交換することができました。これからも「はなみずき」は進化し続けますので、よろしく願っています。  
貴嶋 憲太郎

料金受取人払  
小林局承認  
**286**  
差出有効期間  
令和5年7月24日まで  
(切手を貼らずにお出しく下さい)

----- 切り取ってお出しく下さい -----

郵便はがき

886-8790

(受取人)

小林市細野300番地  
小林市役所 議会事務局  
広報広聴委員会 行

(はなみずきNo.64 2022.12月議会号)



ふりがな  
ご氏名

※「はなみずき」に掲載させていただく場合に、イニシャルやペンネームをご希望される場合はご記入ください。

□□□-□□□□

ご住所

お電話 ( )-( )-( )